

難しい経済も対話形式でわかりやすい！ 景気が良くなっても生活が良くならないのはなぜだ！？

東大名誉教授が解説『知らなかったでは済まされない 経済の話』6/17 発売



株式会社高橋書店（本社：東京都豊島区、代表取締役：清水美成）は、2025 年 6 月 17 日（火）に『**知らなかったでは済まされない 経済の話**』（著：井堀利宏）を全国の書店・オンラインストアで発売しました。

「物価高」「円安」「景気対策」など普段よく耳にする経済の問題。ですがそれらの問題がなぜ起きているのか、私たちにどう関係しているのか、本当に理解できている人はあまりいません。知識がないから不安になったり、「経済なんて難しいから…」と自分には関係ないと思っている。それは経済との「つながり」が抜け落ちているからです。本書では著書累計 70 万部越えの東大名誉教授でもある著者が経済の大切な話を教えます。

物語と対話形式で複雑な経済もわかりやすく説明。「もしも君が財務大臣だったら消費税を下げる？」など具体的な問いを通じて、登場人物と一緒に経済を体感しながら理解して学ぶことができます。

物語を通じて、経済の姿が見えてくる

あるサラリーマンが大学教授と出会い、経済を学んでいくストーリー仕立てで、物価や景気、社会保障などの基本的な仕組みと政府の政策を紹介。「もしもあなたが日本経済を動かす立場だったら？」など自分視点で考えることで、経済の「つながり」がわかります。



【当リースに関するお問い合わせ先】 株式会社 高橋書店 広報部

TEL：03-5957-7061 FAX：03-5957-7079

〒170-6014 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 14F MAIL：k_koukoku@takahashishoten.co.jp

物語を通じて、経済の姿が見えてくる

内容を理解しやすいよう、「教授」と「僕」との対話形式で経済の話が進みます。経済の本にありがちな、用語が独り歩きし、一体何の話をしているのかわからなくなってしまうことはありません。読者自身が先生と対話しているような感覚で読み進めることができます。



【目次】

プロローグ 新宿の片隅から

第1章 物価の話 もしもあなたが日銀総裁だったら……

金融政策の目標／金融政策の手段／インフレとデフレの原因／インフレやデフレの実態 など

第2章 景気の話 もしもあなたが財務大臣だったら……

財政政策の目標／税制と歳出の中身／景気の見方／景気変動と経済成長／景気対策の乗数効果 など

第3章 企業と経済の話 もしもあなたが経済産業大臣だったら……

経済産業大臣の目的／経済産業大臣の手段／日本経済の停滞／日本の生産性／先端産業の育成など

第4章 社会保障の話 もしもあなたが厚生労働大臣だったら……

厚生労働大臣の目的／厚生労働大臣の手段／人口減少社会／賦課方式／ベーシックインカム など

エピローグ こちら新宿区新宿駅東口前マルカド

（著）井堀 利宏（いほり としひろ）

1952年、岡山県生まれ。政策研究大学院大学名誉教授。東京大学名誉教授。専門は財政学・公共経済学・経済政策。東京大学経済学部経済学科卒業、ジョーンズ・ホプキンス大学大学院博士課程修了(Ph.D取得)。東京都立大学経済学部助教授、大阪大学経済学部助教授、東京大学経済学部助教授、同大学教授、同大学院経済学研究科教授を経て2015年同大学名誉教授。同年4月より政策研究大学院大学教授、2022年4月より現職。

著書に『大学4年間の経済学が10時間でざっと学べる』(KADOKAWA)、『政治と経済の関係が3時間でわかる 教養としての政治経済学』(総合法令出版)、『超速・経済学の授業』(あさ出版)などがある。

【書誌情報】

『知らなかったでは済まされない 経済の話』

定価 1650円(税込) ページ数 240 判型 A5 ISBN 978-4-471-21096-0

【当リースに関するお問い合わせ先】 株式会社 高橋書店 広報部

TEL : 03-5957-7061 FAX : 03-5957-7079

〒170-6014 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 14F MAIL : k_koukoku@takahashishoten.co.jp